

第 52 回交流フロア運営会議（議事概要）

1 日時・場所

平成 28 年 3 月 2 日（水） 18：30～20：00

伊丹市立図書館ことば蔵 1階交流フロア

2 参加者数 10人

3 会議内容

(1) 「もったいないウィーク」ふりかえり

内 容

もったいないウィーク全体としては成功。最終日は悪天候もあり、人があまり集まらなかった。

意 見

- ・最終日の講座は単調になってしまったので、掛け合いにした方がよかったかもしれない。
- ・時間をもっとコンパクトにした方がよかったのでは。
- ・国際七五三の着物は予想以上に集まってよかった。
- ・おもちゃ病院で預かったおもちゃの引渡し場所を、いきいきプラザではなくことば蔵にできないか、来年検討したい。

(2) 市民企画「埜納タオさん（『夜明けの図書館』作者）の講演会」

内 容

図書館のレファレンス業務をテーマにした漫画『夜明けの図書館』の作者・埜納タオさんと呼んで、作品の制作プロセスについて講演してほしい。

レファレンスサービスについて、利用者に知ってほしい。

意 見

- ・まず読書会を開いて、それが盛り上がってきたらお願いしやすいかも？
- ・最近の子どもはネット検索に慣れ過ぎていて、わからないことを自分で調べる力が弱くなってきている、と言われている。「おとなの自由研究」といった感じで、「みんなで力を合わせて調べてアイデアや答えを出す」イベントをしてはどうか。
- ・カエポンは参加者全員のお薦め本について語り合う集まりなので、特定の本のみの読書会には向かない。
- ・レファレンス紹介動画を作って YouTube で配信してはどうか。ケーブルテレビに作成してもらうのはどうか。
- ・ことば蔵開館 5 周年のイベントとして講演会を予定しているので、そのときにビジネス支援

図書館推進協議会理事でもある鳥取県立図書館の小林隆志さんをお招きしてはどうか。

(3) ことば蔵5年のあゆみ

内 容

旧図書館からことば蔵へ移って、利用状況がどう変化したか知りたい。

来年、「ことば蔵5年のあゆみ」のような発表をしてほしい。

(4) 「伊丹いいもの物産展」の開催

内 容

商工プラザ6階でも実施しているが、参加者が少ない。

ことば蔵の集客力を活かして、個人消費者や企業にアピールする場を作ってはどうか。

意 見

・ことば蔵で売買はできないので、試食だけしてもらってはどうか。

(5) 「知らないともったいない！日本文化」の続編

内 容

神社や寺院に関連したイベントをしたい。「猪名野神社のことを知ろう」など。

参拝マナーの講座や、外国人向けマナー講座なども面白そう。

4 次回の運営会議

平成28年4月6日（水）18：30～

伊丹市立図書館ことば蔵 1階交流フロア